

子どもの健康を守ろう～予防接種・健診・相談・医療情報～

小さい子どもは抵抗力が弱く、体調を崩したり病気になることがあります。いざという時の為に、医療機関・相談窓口を確認しておきましょう。予防接種や健康診査は赤ちゃんの心身の健康を守る大切なものです。忘れずに受けましょう。

予防接種を受けよう

◎定期予防接種(対象年齢の方は無料) ※2022年3月現在
ロタ・ヒブ・肺炎球菌・B型肝炎・四種混合・二種混合(DT)・BCG・麻しん風しん・水痘・日本脳炎・子宮頸がん
全て医療機関で接種できます。「小郡市健康カレンダー」を参考にしてください。詳しくは赤ちゃん訪問でご説明します。

健康診査を受けよう

対象の方には、個別に案内します。

- ◎4か月健診(問診・身体計測・内科診察・保健相談)
- ◎10か月健診(歯のお話・問診・身体計測・内科診察・保健相談・ブックスタート)
- ◎1歳6か月健診(食のお話・問診・歯科健診・身体計測・内科診察・フッ素塗布・保健相談)
- ◎3歳1か月健診(尿検査・食のお話・問診・歯科健診・身体計測・内科診察・フッ素塗布・保健相談・自宅にて視力検査とささやき声検査)

離乳食教室と育児発達相談

- ◎離乳食教室 ※要予約(先着順)
調理実習をしながら離乳食の基本を学びます。
保護者の方のみ試食があります。
- ◎育児発達相談 ※要予約
身体計測と子育て(育児・予防接種・母乳・食事・歯の事)に関する相談ができます。助産師・保健師・管理栄養士・歯科衛生士がお待ちしております。
※歯みがき相談希望者は歯ブラシを持参ください。

オンライン相談

オンライン(ビデオ通話)で助産師・保健師・管理栄養士と相談ができます。詳しくは市ホームページ(母と子どもの健康▶3相談事業▶オンライン(ビデオ通話)相談)をご覧ください。

問合せ 健康課(あすてらす内)

☎72-6666



食の啓発コーナー(総合保健福祉センターあすてらす)

ピンクのエプロンでお馴染みの食生活改善推進員(健母の会)が食や子育てに関することなど応援します。コーヒーや手作りおからクッキー等の販売や他にも簡単レシピを配架しております。ご自由にお立ち寄りください。

問合せ 食の啓発コーナー(あすてらす内)

☎72-6666

子どもの夜間救急診療のご案内

毎日(365日)午後7時～午後11時の診察(受付終了は午後10時30分)

〈場所〉 久留米広域小児救急センター
(聖マリア病院地域医療支援棟1階)

久留米広域小児救急センターでは、夜間の小児科初期救急診療を実施しています。お様が急病の際にご利用ください。

〈受診の際の注意事項〉

- 1.この体制は、あくまで救急診療であり、一般の夜間診療ではありません。早くから症状のある場合は、昼間に小児科医やかかりつけ医を受診するようにしてください。
- 2.一次(初期)救急診療ですから、再来での診察はありません。引き続き治療が必要な場合は、「かかりつけ医」を受診してください。
- 3.お薬は、原則として1日分もしくは休日分しかお出しできません。



小児救急医療電話相談窓口のご案内

#8000 (プッシュ回線、携帯電話)

ダイヤル回線 ☎092-731-4119

・子どもの救急医療(病気、ケガ、薬、応急処置など)について、看護師または小児科医が助言します。

〈相談時間〉 (平日)19時～翌朝7時
(土曜)12時～翌朝7時
(日祝)7時～翌朝7時